

東洋の柴苓湯

(さいれいとう)

第2類医薬品

本剤は、漢方の古典「本朝経験方」に記載されている柴苓湯に準拠して製造された煎薬用の紙パック剤です。

⚠ 使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1)医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
(4)高齢者。
(5)今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
(6)次の症状のある人。：むくみ
(7)次の診断を受けた人。：
高血圧、心臓病、腎臓病

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

- (1)服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	そ の 他	頻尿、排尿痛、血尿、残尿感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
間 質 性 肺 炎	せきを伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。
肝 機 能 障 害	全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等があらわれる。

- (2)1カ月位（水瀉性下痢、急性胃腸炎、暑気あたり）に服用する場合には5～6日間服用しても症状の改善がみられない場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること。

3. 長期運用する場合には、医師又は薬剤師に相談すること

【効能・効果】

吐き気、食欲不振、のどのかわき、排尿が少ないなどの次の諸症：
水瀉性下痢、急性胃腸炎、暑気あたり、むくみ

【用法・用量】

大人（15才以上）は1包（1日量）につき水800mLを加えて約半量になるまで煮詰め、紙袋とともに煎じかすを取り去り、煎液を食前又は食間2回に分けて服用して下さい。

年 齢	1包(1日量) 煎じ液	1 日 服用回数	年 齢	1包(1日量) 煎じ液	1 日 服用回数
大人(15才以上)	全 量	2 回に 分けて	4 才未満 2 才以上	1 / 3 量	2 回に 分けて
15才未満 7 才以上	2 / 3 量		2 才未満	1 / 4 量	
7 才未満 4 才以上	1 / 2 量		3 ヶ月未満	服用しないこと	

〈用法及び用量に関連する注意〉

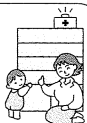
- (1)定められた用法・用量を厳守すること。
(2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

【成分・分量】 [本品1包（1日量）40.0g中]

日本薬局方	サ イ コ	7.0g	日本薬局方	カ ン ソ ウ	2.0g
日本薬局方	ハ ン ゲ	5.0g	日本薬局方	タ ク シ ャ	5.0g
日本薬局方	ショウキョウ	1.0g	日本薬局方	チ ョ レ イ	3.0g
日本薬局方	オ ウ コ	3.0g	日本薬局方	ブ ク リ ヨ ウ	3.0g
日本薬局方	タ イ ソ ウ	3.0g	日本薬局方	ソ ウ ジ ュ ツ	3.0g
日本薬局方	ニ ン ジ ン	3.0g	日本薬局方	ケ イ ヒ	2.0g

保管及び取扱い上の注意

- (1)小児の手のとどかない所に保管すること。
(2)直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない涼しい所に保管すること。
(3)服用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
(4)煎じ薬は腐敗しやすいので、冷蔵所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用すること。



製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

製造販売元

 東洋漢方製薬株式会社

大阪府富田林市中野町東2-1-16

 0120-00-1040

受付時間 10:00～17:00(土、日、祝日を除く)